



通学路防犯カメラ設置事業費を助成しています

地域における子供の見守り活動を補完し、子供を狙った犯罪の抑止を図るため、通学路に防犯カメラを設置する自治会等に補助金を交付する市町に対して助成します。

(期間：令和2年度～令和4年度まで)

自治会等に対する補助制度は市町によって異なりますので、お住まいの市町にお問い合わせください。詳しくはWebで → <https://www.pref.shizuoka.jp/kenmin/km-130/bouhancamera.html>

防犯カメラ設置に関する事業は、ふじのくに未来財団様で行っている「地域防犯支援自販機」という取組もあります。ご参考くださいにゃん！！

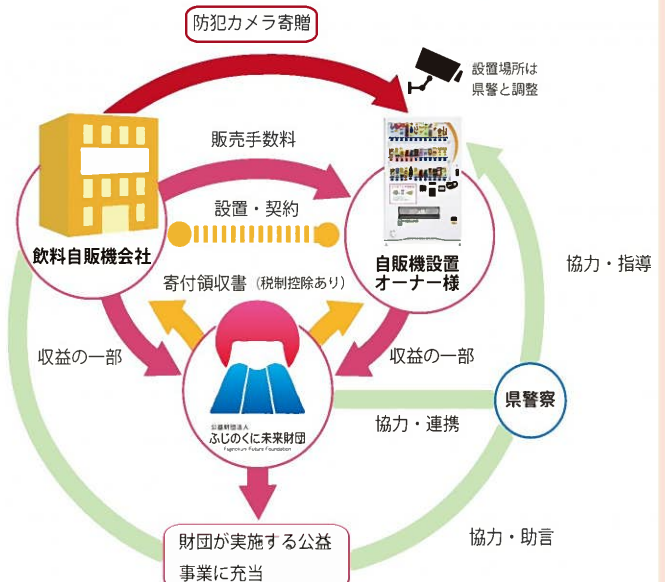


「公益財団法人ふじのくに未来財団」様の取組のご紹介

ふじのくに未来財団様は、174 個人・団体発起人からの寄付金を原資に、2014 年に設立された静岡県初の市民コミュニティ財団です。寄付募集及び助成事業、NPO の人材育成・自立支援、多様な主体による協働推進、県のふじのくに NPO 活動センター（静岡・沼津）の運営管理を通し市町 NPO センター支援を行う中間支援機能をもった財団です。

ご紹介するのは、企業と地域団体、財団との協働で誕生した防犯カメラ付自販機です。空きスペースに地域防犯支援自販機(自動販売機)を設置するだけで、収益の一部をふじのくに未来財団様に寄付し、静岡県内の地域課題解決に貢献します。地域の安全・安心を確保するために「防犯カメラ」が無料設置されるものです。

地域防犯支援自販機の仕組み



「地域防犯支援自販機」の設置にご興味がある方は

問い合わせ先：

詳しくは HP をご覧ください。
http://www.shizuoka.fund.org/donation/collecion_box.html

【ふじのくに未来財団
防犯自販機】

054-665-8005





～還付金詐欺の被害が急増～

Q：そもそも還付金詐欺ってどういう手口なの？

A：「還付金がある」「ATMで手続きできる」と被害者をATMへ誘導し、ATMの操作方法を電話で指示して操作させ、お金を振り込ませる手口です！



最近の手口の特徴

① 金融機関、ATMの指定

- ・取引のある金融機関を聞き出し、「そこに還付金を振り込みます。」とウソを言い、実際は別の金融機関に振り込ませる
- ※振り込み制限のある金融機関の場合は「別の金融機関の口座はないか。」等聞いてくる
- ・スーパー・ドラッグストア等に併設された無人ATMコーナーへ行くよう指示する

② 時間帯の指定

- ・「コロナで窓口が忙しいから午後3時半にATMへ行って。」等、金融機関窓口終了後の時間帯を指定する

③ 県下各地に入電

- ・集中して一地区に架電せず、県下各地、駅から離れた地区等にも分散して架電する

④ 連絡先に050番号等を指定

- ・ATM操作を指示するために被害者に「ATMに着いたら050-0X▲…まで電話をください。」等電話番号を指定する



出典：県警ホームページ

～※夏休みの子どもの安全対策は万全ですか～

今月は学校が夏休みに入り、子どもだけで外出する機会が増えます。

子どもを狙った犯罪は依然として増加傾向です。

静岡県では、危ないときにどうするかを身につけるトレーニング「あぶトレ！」講座を開催しております。

テキストやリーフレットは、県くらし交通安全課のホームページ内でダウンロードできます。ぜひ、子どもの防犯対策にお役立て下さい。

まちなこゼロネット

検索



楽しい夏休みになるよう、家庭でも防犯教育を行いましょう。

- 「子ども110番の家」を子どもに教えておく。



- 地域ぐるみで子どもを見守る。

- ・一人で遊んでいる子、暗くなるまで遊んでいる子には、早く帰るように声をかける。
- ・公園や子どもの周辺をうろつく不審者を見つけたら声をかけたり、110番通報する。
- ・地域に危険な場所や死角があったら改善する。

- 「5つの約束」を守らせる。

- ① 外へ行くときは必ず行き先を言います。
- ② ひとりで遊びません。
- ③ 声をかけられても、ついていきません。
- ④ こわいと思ったら、大きな声を出して逃げます。
- ⑤ 今日あったことを必ず、家の人に話します。

ふだんから、今日あった事など、子どもとたくさん話をするよう心がけましょう。



大きな声を出す練習もしてみよう
にゃん！！